

高萩市介護サポーター意見交換会

1. 日時 平成31年1月28日(月) 13:30~14:30
2. 参加者 介護サポーター:16名 ケアマネジャー:12名 計28名
3. 内容 (1) 高齢福祉課より「高萩市介護サポーター事業」について説明
(2) 各グループでの意見交換
(3) 各グループで出た意見を発表してもらい情報共有

4. 介護サポーター意見交換会 意見

①介護サポーター活動について

- ・話し相手として活動することもありではないか。
- ・受診の送迎を行っているが、遠い場所は大変だと思う時がある。
- ・同じ常会の中でのサポートは安心感がある。知らない人が自宅に入ることには抵抗を感じる人もいる。
- ・家族がいるお宅へのお手伝いはしにくい。
- ・元々関係性があればお手伝いしやすいが、関係性がないと難しい。
- ・個人的よりも仲介してもらえると安心。
- ・介護サポーターへ依頼をかける時、希望者の仕事内容を詳しく教えて欲しい。
- ・施設での関係も大変。
- ・買い物は本当は本人が自分で行ってみたいのではないか。

②活動を行うためのネットワーク

- ・お互い顔の知らない同士(利用者とサポーター)で突然関係を築くのは大変であるため、ケアマネ等が間に入ってくると良い。
- ・利用者との連絡も直接やり取りするのは大変であるため、調整役が必要。
- ・介護サポーターと地域の様々な方たちのネットワークが確立されると良い。
- ・地域での助け合いには民生委員の力が大きいいため、気軽に民生委員に声をかけられる環境作りが必要。
- ・介護サポーターの方々と関われる機会を今後も定期的に設けて欲しい。
- ・民生委員との関わりも大切であるため、介護サポーター・民生委員・ケアマネが集まるような機会を設けて欲しい。

③その他

- ・介護保険サービスで担えない部分を介護サポーターがサポートしてくれている。
- ・介護サポーターへの依頼の流れが分かった。

- 介護サポーターの活動状況の数字を表示して欲しい。
- 介護サポーター募集だけではなく、利用したい方が周知できる利用者募集をして欲しい。
- 需要はあるけれど、介護サポーターの負担が増えるのではないか。
- 介護サポーターの「介護」がついていることで敷居が高くなるため、ネーミングを変えてはどうか。
- 介護サポーターの情報を知りたい。市より誰が何をできるのか情報を出せないのか。
- 介護サポーターが以前よりも増えている事、げんきプラス教室の卒業生が今後活躍するための機会となっていることを知った。

5. 今後について（高齢福祉課より）

- 今回のようなネットワーク作りにつながる機会を定期的で開催していきたい。
- 登録者募集のみではなく、利用者募集の周知について意見があったため参考にしながら検討していきたい。